

令和6年度看護研究発表会発表演題予定

講評：日本赤十字広島看護大学 講師 山本 浩子 先生

座長：広島市医師会看護専門学校 村上 のえみ 先生

<研究サポート対象演題>

1. 急性期病棟における弾性ストッキング装着時の観察の実施状況
福島生協病院 山本 奈津子
2. プリセプターの新人看護師指導における困難感と受けたい支援
医療法人ピーアイエー ナカムラ病院 中本 智恵、三浦 幸子
3. SCU 入室患者の睡眠状況の実際
社会医療法人 清風会 五日市記念病院 香川 愛菜

<その他 一般演題>

1. 地域、患者様に寄り添ったサービス提供を円滑に行う為に出来る事
生協さえき病院 長原 恵美
2. 糖尿病教育入院後における外来看護師による継続支援の重要性
～外来看護師の関わりは患者のモチベーション維持に影響するのか～
医療法人一陽会 原田病院 米田 実加
3. 入院時寝たきり状態（FIM19点）に対して多職種協働で自宅退院に向けて取り組みを行った1事例
～経口摂取とトイレでの排泄を目指して～
社会医療法人 清風会 五日市記念病院 江上 毅

※おことわり

これは、発表順序ではありません。

また、当日演題や発表者が変更になる場合があります。ご了承下さい。